各 位

東京都品川区南品川五丁目 2 番 10 号株 式 会 社 ソ ル ク シ ー ズ 代 表 取 締 役 社 長 長尾 章 (コード番号: 4 2 8 4) 問い合わせ先 報 行 役 員 石田 穂積 エ E L 0 3 - 3 7 4 0 - 0 7 0 0

インタートレードとの資本・業務提携に関するお知らせ

当社は株式会社インタートレード(東証マザーズ コード番号:3747、本社:東京都中央区、代表取締役社長:荒木幸男)との間で、業務提携および資本提携を行うことで合意いたしました。

詳細については別紙をご参照ください。

ソルクシーズとインタートレードが 資本・業務提携で合意

株式会社インタートレード(東証マザーズ コード番号:3747、本社:東京都中央区、代表取締役社長:荒木幸男、以下インタートレード)と、株式会社ソルクシーズ(JASDAQ市場 コード番号:4284、本社:東京都品川区、代表取締役社長:長尾章、以下ソルクシーズ)は、下記の通り、業務提携および資本提携を行うことで合意いたしましたので、お知らせいたします。

記

1.業務提携および資本提携の理由

ネット取引を行う個人投資家の増大により、証券業界一般に個人向けにインターネットを使ったサービスチャネルの拡充や処理能力増強のニーズが増大しつつある外、本年から開始された一般債 DVP 決済、2007 年開始の投信受益権の DVP 決済、2009 年開始の株券の電子化など、国際標準に合わせた制度改革が予定されており、これらに合わせたフロント業務からバックオフィス処理までの処理フローの抜本見直しや処理システムの再構築の動きが増えつつあります。一方、IT 業界全般に各証券会社のニーズに迅速かつ効果的に対応していくために、IT 要員のリソース確保が大きな課題となりつつあります。

このような状況下、中小証券や異業種から参入する新規証券を中心に一般的なフロント業務、バックオフィス業務についてはパッケージシステムの利用やアウトソーシング(共同利用型システムを含む)を利用し、戦略的なフロント業務やリスク管理など他社との差別化に係る部分のシステム開発は自前で行うような形のシステム化が増えていくものと思われます。

ソルクシーズは従来から大手証券会社などの多くの金融機関に対し、長年に亘り、直接 SI サービスを提供し、そういった中で培った業務ノウハウと高い技術力は高く評価いただいております。そういった業務ノウハウと技術力を活かし、証券各社の IT 投資ニーズの増大に積極的に応えていく方針でありますが、パッケージソリューション提供力の強化と、中小の証券会社との取引の開拓には課題を残しておりました。

インタートレードは証券業務向けパッケージソリューションに定評があり、数多くの 証券会社との取引実績があります。

本提携により、インタートレードの持つパッケージソリューションとソルクシーズの持つ業務ノウハウ・開発力を活かすことで、証券会社を中心とする金融系顧客に対して迅速かつ総合的なソリューション・SI サービスの提供が可能となり、相互のビジネス発展に寄与するものとして、今回の提携合意に至ったものであります。

2.業務提携および資本提携の概要

(業務提携の内容)

今後、業務提携の具体的な施策は両社で協議してまいりますが、証券会社などの金融機関向けの総合的なサービス・機能の拡充を目指し、両社の持つ顧客基盤、高度な技術・ノウハウおよび信頼性の高い開発力を活かし、以下の協力を行なうことで合意

しております。

証券・金融向けの SI サービスとソリューション開発・展開における相互協力両社の持つ商品・サービスに関する相互の販売代理または営業協力その他、相互のニーズに応じた更なる協力関係の構築

(資本提携の内容)

業務提携の効果をより確実にするため、ソルクシーズの主要株主からの株式移動とソルクシーズが実施する第三者割当増資(詳細はソルクシーズから同日発表しております「第三者割当による新株式発行に関するお知らせ」をご参照下さい。)とにより、インタートレードがソルクシーズ普通株式を50万株保有することになっております。

3.提携先企業の概要

(1) インタートレードについて

インタートレードは、証券業務向けパッケージシステムの開発から導入・保守・運用まで一貫したサービスを提供しており、特にディーリング・トレーディングシステムをはじめとした証券系フロントシステムにおいては、数多くの証券会社との取引実績があります。現在はそれらフロント発注系のシステムに加え、証券バックオフィスシステム「ITFINE®」、施設取引システム(注文マッチングシステム)「ITMonster®」、営業支援システム、金融工学を駆使した株式リスクモデル「インタートレード・日立製作所 Riskscope®」、仕組債管理システム「ITMiXiA」等を展開し、証券トータルソリューションの提供を目指しています。

名称 株式会社インタートレード

主な事業内容 証券業務向けトータルソリューションの提供

設立年月 1999年1月設立

本店所在地 東京都中央区八丁堀四丁目5番4号

代表者 代表取締役社長 荒木 幸男

資本の額 1.444 百万円 (平成 18 年 3 月 31 日現在)

従業員 91 名(平成 18 年 3 月 31 日現在)

大株主構成および持株比率(平成17年9月30日現在)

1.西本一也20.47%2.荒木幸男14.17%3.尾崎孝博13.03%4.日本トラスティ・サービ、ス信託銀行㈱(信託口)8.41%5.三井物産㈱3.28%

(2) ソルクシーズについて

独立系のソフトウェアベンダーであり、SI(システムインテグレーション)を主要業務としています。業種別には証券、生損保、クレジット、銀行などの金融分野に強く、多くの直接顧客を擁している外、大手メーカー・ベンダーを通し、情報・通信、流通などの一般産業分野や官公庁向けにも豊富な実績があります。

また、中国の開発拠点を充実させ、開発コストの圧縮を図る一方で、セキュリティコンサルティングや ERP などのソリューションビジネス業務についても強力に推進しています。

名称 株式会社ソルクシーズ

主な事業内容 システム開発

設立年月 昭和 56 年 2 月設立

本店所在地 東京都品川区南品川五丁目2番10号

代表者 代表取締役社長 長尾章

資本の額 650 百万円 (平成 17 年 12 月 31 日現在) 従業員 443 名 (平成 18 年 1 月 31 日現在) 大株主構成および持株比率 (平成 17 年 12 月 31 日現在)

1.センコンファイナンス㈱11.54%2.小笠原國義10.48%3.中村正9.12%4.㈱ソルクシーズ6.20%5.長尾章5.44%

4. 日程

平成 18 年 4 月 3 日 (両社において)取締役会決議 平成 18 年 4 月 3 日 資本・業務提携契約締結日

平成18年4月4日 (インタートレードにおいて)ソルクシーズ主要株主からの

株式の譲り受け

平成 18 年 4 月 19 日 (ソルクシーズの)第三者割当増資の払込期日

5.今後の見通し

本提携に伴う今後の業績の見通しにつきましては、業務提携の具体的な施策が明らかになった段階で、必要に応じて開示してまいります。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先:

株式会社ソルクシーズ 経営企画室

東京都品川区南品川五丁目 2-10 〒140-0004

Tel: 03-3740-0700 Fax: 03-3740-0710

E-mail: <u>ir-post@solxyz.co.jp</u>

(インタートレードに関するお問合せ先)

株式会社インタートレード 管理部 IR 担当 東京都中央区八丁堀四丁目 5-4 〒104-0032

Tel: 03-3537-7450 Fax: 03-3537-7460 E-mail: <u>ir@itrade.co.jp</u>